



【先週 10月日～11月 日の外食の出来事】

■ロイヤルHD、希望退職200人募集 外食で最大

ロイヤルは、正社員200人程度の希望退職を募集すると発表。新型コロナウイルスの感染拡大で業績が悪化するなか、人件費削減で収益力を改善する。リストラが相次ぐ外食産業の中で、ロイヤルHDの希望退職は最大規模。

■ゼットン、上半期(2020年3月～8月)の連結業績 減収赤字

2021年2月期 第2四半期の連結業績を発表。売上高23億9500万円(対前年同期比58.0%減)、営業損失9億4200万円(-)、経常損失9億5100万円(-)、四半期純損失6億9900万円(-)であった。

■ブロンコビリー、第3四半期(2020年1月～9月)の業績 減収赤字

2020年12月期 第3四半期(2020年1月～9月)の業績を発表。売上高126億5700万円(対前年同期比25.7%減)、営業損失8300万円(-)、経常損失1300万円(-)、四半期純損失5億8100万円(-)であった。

■プレナス、上半期(2020年3月～8月)の連結業績 減収赤字

2021年2月期 第2四半期の連結業績は売上高681億6900万円(対前年同期比10.0%減)、営業損失12億2400万円(-)、経常損失8億6700万円(-)、四半期純損失16億9600万円(-)であった。

■ゼットン、カクヤスなどから3億5千万円増資 DD 応じず持株比率下げる

株式会社ゼットンが、コロナ対策運転資金として約3億5千万円の第三者割当増資を行う。引き受けるのは、酒類卸カクヤスのグループ会社で株式会社SKYグループインベストメントを始めとする2法人と8個人。

■クリエイト・レストランズHD、上半期(2020年3月～8月)の連結業績 減収赤字

2021年2月期 第2四半期の連結業績は営業収益320億3100万円(対前年同期比49.6%減)、営業損失96億4400万円(-)、税引前損失100億8100万円(-)、四半期純損失90億4800万円(-)であった。

■ユナイテッド&コレクティブ、上半期(2020年3月～8月)の業績 減収赤字

2021年2月期 第2四半期(2020年3月～8月)の業績を発表。売上高16億3100万円(対前年同期比59.5%減)、営業損失8億2500万円(-)、経常損失8億3800万円(-)、四半期純損失10億7000万円(-)であった。

■海帆、第三者割当増資を中止

「なつかし処 昭和食堂」など居酒屋を展開し、東証マザーズ上場の株式会社海帆が、6億3千万円の第三者割当増資を中止する。臨時取締役会で、本増資を一旦中止し、改めて資金調達の手続きを検討していくことを決議。

■ワタミが居酒屋業態に見切り、120店舗を焼肉店に業態転換

ワタミは、既存の居酒屋120店舗を新業態「焼肉の和民」に転換し、今後の主幹事業にする。1号店を大鳥居駅前にオープンした。同社では21年3月末までに60店舗、21年度中に60店舗を順次転換していく予定だ。